

## 彙 報

研 究 発 表 (昭和37年7月より昭和38年6月まで)

### 講 演・学会発表

- 寿岳 章子 抄物基本語彙作成の一つの試み 計量国語学会(公開)研究発表会 昭37.10.13  
神戸 忠夫 禅の医学的・心理学的研究—脳波と筋電図—日本心理学会 昭和37.7.

### 著 書・論 文

- 井之口有一(共編) 国字問題諸案集成, 風間書房 昭和37.7.  
樺島 忠夫 分かち書きと句読点 計量国語学21 昭和37.7.  
言語行動の方略 言語生活137号 昭和38.2.  
神戸 忠夫 知覚世界の発達(書評) 心理学研究 第38巻6号 昭和38.3.  
寿岳 章子 地方新聞の表記の特性 言語生活 昭37.10.  
抄物における擬声語の使用率 計量国語学 昭37.9.  
男性語と女性語 国文学 昭38.1.  
竹本 正幸(共著) 国際法 有信堂 昭38.3  
西元 宗助 念仏者の人生論 百華苑 昭37.10.  
西本 嘉雄(共著) 農協—新しいビジョンのために—富民協会出版部 昭38.3.  
長谷川昭彦 京都府における農家経営技術改良生活改善普及の概況 愛知大学総合郷土研究所紀要特  
輯号  
花房 英樹 元稹年譜稿 府立大学中国文学研究室刊 昭37.10.  
唐詩選について, 京都大学中国文学報第17冊 昭38.5.